

## 貸借対照表

R2/3/31 現在      H31/3/31 現在      (単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	10,820	7,644	3,176
銀行預金	18,420,714	21,091,987	△ 2,671,273
貯蔵品	2,820,993	2,560,279	260,714
未収入金	19,712,030	14,686,000	5,026,030
前払金	243,634	239,204	4,430
流動資産合計	41,208,191	38,585,114	2,623,077
2 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	5,322,279	4,322,279	1,000,000
特定資産合計	5,322,279	4,322,279	1,000,000
(2) その他固定資産			
敷金保証金	1,094,400	1,094,400	0
電話加入権	163,975	163,975	0
その他固定資産合計	1,258,375	1,258,375	0
固定資産合計	6,580,654	5,580,654	1,000,000
資産合計	47,788,845	44,165,768	3,623,077
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	16,977,146	14,989,719	1,987,427
前受金	0	0	0
預り金	35,120	44,041	△ 8,921
流動負債合計	17,012,266	15,033,760	1,978,506
2 固定負債			
退職給付引当金	5,322,279	4,322,279	1,000,000
固定負債合計	5,322,279	4,322,279	1,000,000
負債合計	22,334,545	19,356,039	2,978,506
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
2 一般正味財産			
一般正味財産合計	25,454,300	24,809,729	644,571
正味財産合計	25,454,300	24,809,729	644,571
負債及び正味財産合計	47,788,845	44,165,768	3,623,077

# 財務諸表に対する注記

## 1 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
 貯蔵品 個別法（仕入原価による）
- (2) 引当金の計上基準  
 退職給付引当資産 役職員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上している。
- (3) リース取引の処理方法  
 ①ファイナンス・リース取引 通常の賃貸借取引に準じた会計処理を適用している。
- (4) 消費税等の会計処理  
 消費税等の会計処理は税込方式によっている。

## 2 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	4,322,279	1,000,000	0	5,322,279
小 計	4,322,279	1,000,000	0	5,322,279
合 計	4,322,279	1,000,000	0	5,322,279